

各位

全2ページ  
登録速報(2026-051)  
2026年4月21日  
クミアイ化学工業株式会社  
企画普及部普及課

## 登録速報

下記の通り適用拡大登録となりましたので、ご連絡します。  
適用拡大登録年月日：2026年4月8日  
イソチアニルの再評価が終了しました。

### 記

#### 1. 農薬の登録番号及び名称

種類：イソチアニル水和剤

登録番号：第24194号

名称：ルーチンシードFS（バイエル クロップサイエンス（株）登録）

#### 6 農薬の適用病害虫の範囲、使用方法及び使用期限

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イソチアニルを含む農薬の総使用回数
稲	穂枯れ(ごま葉枯病菌) 白葉枯病 もみ枯細菌病 内穎褐変病 いもち病	乾燥種もみ 1kg 当り 原液 6~12mL (原液 71mL/10a まで)	は種前	1回	塗沫処理	3回以内 (直播での種時 又は移植時までの 処理は1回以内、 本田では2回以 内)

使用期限：5年

#### 7 農薬の使用上の注意事項（8に掲げる事項を除く。）

- （1）使用量に合わせ秤量し、使いきること。
- （2）使用前によく振ってから使用すること。
- （3）本剤を誤って過剰に使用すると根の生育抑制が生じる場合があるので使用量を厳守すること。
- （4）本剤を浸種前に使用の際は、浸種中の薬剤の流亡を防ぐため、所定量の原液に専用の種子被覆剤を加用して種もみに均一に付着させること。
- （5）本剤を鉄コーティング時に塗沫処理する場合は、コンクリートミキサー又は回転式コーティング機を用いて種もみに処理すること。鉄コーティングに使用する資材の量に応じて加水量を調整し、種もみを攪拌させながら均一に付着させること。

- (6) いぐさ栽培予定水田に、本剤を処理した種もみをは種しないこと。また、本剤を処理した稲苗を移植した水田ではいぐさを栽培しないこと。
- (7) 本剤で処理した種もみは食料や飼料として用いないこと。
- (8) 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 8 人畜に有毒な農薬については、その旨、使用に際して講ずべき被害防止方法及び解毒方法

### (1) 人畜に有毒な農薬については、その旨及び解毒方法

#### ア 農薬使用者に係る注意事項

##### ① 毒性情報

アレルギー性反応のおそれ。

##### ② 安全上の注意

1) 作業中は飲食・喫煙禁止。

2) 作業後は手足、顔などをよく洗い、うがいをする。

##### ③ 応急処置

誤飲時、気分悪い時は医師の手当。

### (2) 使用に際して講ずべき被害防止方法

#### ア 農薬使用者に係る被害防止方法

##### ① 防護装備

[薬剤調製者]

稲：農薬用マスク、不浸透性手袋

[散布者]

稲：農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣

## 9 生活環境動植物に有毒な農薬については、その旨

この登録に係る使用方法では該当がない。

## 10 引火し、爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨

通常の使用法ではその該当がない。

## 11 農薬の貯蔵上の注意事項

直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。

以上